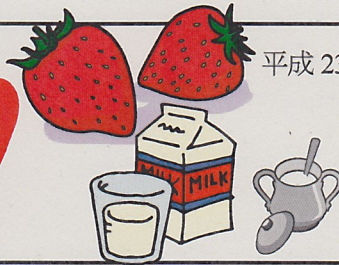


莓ミルク



平成23年6月10日(金) 第11号

藤岡市立北中学校

2年1組 学級通信

発行者：浅香 武志

校内球技大会、今度は男子編 ～仲間との絆を再確認！嬉しい感想文集～

嬉しかったのは、僕がレシーブをミスしてもチームの人達は責めたりしないで、ちゃんとアドバイスしてくれたことです。右回転サーブも決まって良かったです。この球技大会でクラスの絆がとても深まったので、体育祭や音楽祭も団結して1位になってトロフィーを持ち帰りたいです。【柳田くん】

応援も男子が女子を、女子が男子を応援しました。先生が言ったように心の底から応援しているな、と、すごく思いました。例えば、誰かが失敗してもみんなが「ドンマイ」とか「次、行けるよ」とか、そういうところがよかったです。【高橋くん】

本当は足が痛くて、僕は8回ぐらいミスをしてしまいました。でも、みんなが「ドンマイ」と励ましてくれた時、気持ちが「次はしっかりやる！」という感じになりました。みんながミスした時は、大きな声で「ドンマイ！」と言いました。【黒澤くん】

みんなと協力し合い、助け合いながら、チームのみんなとバレーができたことを誇りに思います。女子は1勝しかできなかったけれど、みんなで頑張ったんだろうな、と思っています。とても楽しい数々の試合が見られたからです。これから、1組は男女ともに団結し合い、楽しく、いつでも盛り上がるクラスになるといいです。今日の球技大会は、本当に楽しく熱い戦いでした。【松本くん】

…今までできなかった人も、今までより、全然じょうずにできていました。僕は優勝なんかより、みんなが上手になったのが一番嬉しかったです。あと、応援でも他のクラスに負けないほど良かったと思います。勝ち負けなんて関係ない、絆が深まったから、それでいいと思います。今日は、すごく楽しかったし、嬉しかった！1組の絆を感じました。1組サイコーです。【竹村くん】

1ヶ月くらい前から、バレーの練習をしていました。体育の時間や昼休みの時間を使って練習していました。昼休みになると、ほとんどの人がバレーをやりに行くのに、僕は行かずに、校舎から見ていました。それが原因で、体育の時間にバレーをすると、そのサボったせいで、みんなとの差がすごい出た！と思いました。そのままじゃ悔しかったので、昼休みにみんなと混じってバレーをしました。少し上達したけれど、やっぱりみんなに追いつきませんでした。そのまま、球技大会になりました。サーブは入るようになったけれど、レシーブが全然だめでした。そのレシーブのせいで、相手に点を取られました。だから、今思うと、あの時みんなと混じって練習をしておけばよかったと思いました。とても悔しかったです。だけど、このことを学べてよかったです。今度の体育祭でばんかいしたいと思いました。

【村上くん】

担任より

男子の感想文の中で、村上くんのこの感想に一番、感動しました。そして、嬉しくなりました！

もし、みんなが真剣に取り組んでいなかったら…

もし、試合当日に、みんなが失敗を責めていたら…

そして何より、村上くんにこの向上心がなかったら…

この気持ちを学ぶことがなく、この球技大会が通り過ぎたことでしょうか。とても、とても、大切なことを学ぶことができたと思います。素晴らしい！

本当に、素晴らしい1組メンバー達です。



次号は…「2組女子の涙？編」をお届けします。